

2025 年度

全学部統一入学試験 I 期問題（2 月 2 日）

世 界 史

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験番号を英字及び数字で記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄

楷書でていねいに記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

4. 解答はすべて解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の例のように解答番号10の解答欄の③をマークしなさい。

（例）

解答番号	解 答 欄
1 0	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

5. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

I 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

元王朝末期の中国では、繰り返される飢饉や水害によって存亡の危機に立たされた農民たちが、白蓮教の教えに共鳴して各地で反乱を起こした。⁽¹⁾ そうした中、華中地方の反乱軍から身をおこした貧農出身の〔ア〕は、中華帝国の再興を旗印に中原からモンゴルの勢力を追い払い、1368年、新たな王朝の明を樹立した。〔ア〕は即位して太祖洪武帝となり、国内の政治の建て直しに努めた。

洪武帝の後継者をクーデタによって打ち破り、第3代皇帝となった永楽帝は、都を自身の本拠地に移し、モンゴル高原で勢力を拡大していたタタールやオイラトに備えた。⁽²⁾ 永楽帝は対外政策に積極的だったことで知られ、自ら軍を率いてモンゴル高原に繰り返し遠征しただけでなく、インド洋からアフリカ沿岸まで繰り返し大艦隊を派遣して遠征を行わせた。⁽³⁾

永楽帝以来、明は対外交易を国の統制下に置こうとし続けた。⁽⁴⁾ しかし周辺諸地域の人たちの明の物産への欲求を、統制された交易だけで満たすことは次第に困難となり、統制に反抗するさまざまな動きが周辺世界に見られるようになった。⁽⁵⁾ これがいわゆる北虜南倭である。明はこれらの対応に苦慮した結果、16世紀の後半には従来の統制政策の緩和を余儀なくされた。

交易量の増大によって海外から大量の銀が流入した結果、明の国内では、さまざまな種類の税を銀に一本化して納税する新法が定着した。⁽⁶⁾ 貨幣経済の進展は商工業の活性化につながったものの、軍事費の増大によって重税を課された農民の生活は苦しいままであり、これに飢饉が重なると各地でしばしば農民反乱が起きるようになった。1644年、北京を攻略して明を滅亡に追い込んだのも、そうした反乱軍の一つであった。⁽⁷⁾

明王朝末期に軍事費が増大したさまざまな原因の一つに、中国の東北地方に別の強力な国家ができたことが挙げられる。それまでいくつかの部族に分かれて争っていた女真族が、1616年、これを統一した〔イ〕の下で後金を建国したのである。後金は次第に内モンゴルや朝鮮を支配下において勢力圏を広げ、1636年に国号を清と改めた後、明の滅亡に前後して中国のほぼ全域を制圧するに至った。

清の中国支配は第4代の康熙帝の時代にさらに強化され、建国の過程で勲功のあった漢人武将たちに与えられた雲南・広東・福建の三藩を廃止して鎮圧するとともに（三藩の乱）、抵抗を続けていた台湾を支配下におさめた。⁽⁸⁾ また当時、南下政策を進めていた⁽⁹⁾

ロシアとは抗争の末、1689年に東北国境を確定した。この康熙帝から始まる雍正帝、乾隆帝の3代、約130年あまりが清のもっとも栄えた時代であるといわれる。

問1 下線部(1)について、この反乱を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 1

- ① 安史の乱 ② 紅巾の乱 ③ 黄巾の乱 ④ 太平天国の乱

問2 文中の空欄 [ア] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 2

- ① 王陽明 ② 黃忠 ③ 朱元璋 ④ 朱全忠

問3 下線部(2)について、このクーデタを何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 3

- ① 辛亥革命 ② 靖康の変 ③ 靖難の役 ④ 西南の役

問4 下線部(2)について、このクーデタによって都はどこからどこへ移されたか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 4

- ① 長安から北京へ ② 南京からカラコルムへ
③ 南京から北京へ ④ 北京から南京へ

問5 下線部(3)について、永楽帝に命じられてこの南海遠征を指揮した人物は誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 5

- ① 安禄山 ② 張騫 ③ 鄭成功 ④ 鄭和

問6 下線部(4)について、明の対外交易政策の説明として正しいものはどれか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。 6

- ① 15世紀前半の時点で、日本、高麗、琉球のいずれとも朝貢貿易を行っていた。
② 日本の支配者の中では、豊臣秀吉を初めて「日本国王」と認め、勘合貿易と呼ばれる国家間交易を始めた。
③ 民間人の海上交易を取り締まる「海禁」を行った。
④ 友好国と認めた国だけに対等な立場での交易を許す「朝貢貿易」を推進した。

問7 下線部(5)について、「さまざまな動き」の説明として誤っているものはどれか。

次の①～④のうちから1つ選びなさい。 7

- ① 大陸東南部の沿岸地域では、倭寇と呼ばれる武装した密貿易商人の活動が活発になった。
- ② 明の物産を求めるモンゴル系の諸集団が、北方からたびたび侵入して明を脅かした。
- ③ 明は北方の守りを固めるため、万里の長城の大規模な修築を行った。
- ④ 倭寇は当初は中国人商人主体の活動であったが（前期倭寇）、後に日本人商人主体の活動へと変化した（後期倭寇）。

問8 下線部(5)について、1449年、当時の明の皇帝が河北地方に侵入したオイラトに大敗し、その捕虜となった事件を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 8

- ① 靖康の変 ② 靖難の役 ③ 土木の変 ④ 満州事変

問9 下線部(6)について、この制度を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 9

- ① 一条鞭法 ② 均田制 ③ 地丁銀制 ④ 兩税法

問10 下線部(7)について、この反乱軍を率いていた人物は誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 10

- ① 李自成 ② 李舜臣 ③ 李承晩 ④ 李世民

問11 文中の空欄 [イ] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 11

- ① ヌルハチ ② ホンタイジ ③ 耶律楚材 ④ 完顔阿骨打

問12 下線部(8)について，このうち明軍からいち早く清軍に帰順した武将で，雲南の藩王となった人物は誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

12

- ① 呉三桂 ② 鄭芝竜 ③ 鄭成功 ④ 李自成

問13 下線部(9)について，この時清とロシアの間で締結された条約を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

13

- ① キャフタ条約 ② 下関条約
③ ポーツマス条約 ④ ネルチンスク条約

Ⅱ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

ヨーロッパの近世はルネサンスに始まる。⁽¹⁾キリスト教的世界観・人間観がおおむね自明視されていたそれまでの時代と異なり、この時期のヨーロッパでは、キリスト教徒であるかどうかにも必ずしも左右されない、人間に秘められたさまざまな可能性に関心が寄せられ、こうした関心に基づく多種多様な文化活動が展開された。特にひとびとの幅広い注目を集めたのが、⁽²⁾キリスト教発生以前の古代地中海世界を席卷したギリシア・ローマの文化遺産である。ルネサンスは、まず、⁽³⁾イタリアに中世後期以来発達した都市国家の中で花開き、その後周辺の地域に広がっていった。

ローマ・カトリック教会にはルネサンスの経済的庇護者としての側面も見られたが、教会組織の腐敗や聖職者の墮落に対して改革を求める声が次第に大きくなり、やがて宗教改革と呼ばれる運動につながった。⁽⁴⁾さまざまな宗教改革者たちによって生まれた新たな宗派は、後にプロテスタントと総称されるようになった。

ルネサンスに沸き立つ地中海世界を横目に、世界の新航路が次第に開拓されていったのもこの時代のことである。アジアとの直接交易による莫大な利益を見込んで、各国の支配者層がこぞって探検を後援した結果、⁽⁵⁾アフリカ大陸南端を回り込んでインド洋経由でアジアに向かう新航路だけでなく、大西洋の西に浮かぶ南北アメリカ大陸も「発見」されることになった。

問1 下線部(1)について、ローマ帝国にキリスト教が浸透していく過程での出来事の説明として正しいものはどれか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。

14

- ① アリウス派は神、イエス、聖霊が位格は3つだが実体は1つであるという三位一体説を唱えたため、イエスを人間とするアタナシウス派と対立して異端とされた。
- ② 5世紀前半に異端とされたネストリウス派はササン朝を経由して唐王朝時代の中国に伝わり、現地では景教と呼ばれた。
- ③ ミラノ勅令によって異端とされたアリウス派は国外に逃れ、一時はゲルマン系諸部族の間で信仰を集めるようになった。
- ④ 4世紀前半、コンスタンティヌス帝の発したミラノ勅令で一度は公認されたものの、その後ディオクレティアヌス帝の時代に再び大きな迫害が起きた。

問2 下線部(1)について、13世紀、キリスト教神学とアリストテレス哲学の総合を試みた大著『神学大全』を著したのは誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

15

- ① アウグスティヌス
- ② アベラール（アベラルドゥス）
- ③ アンセルムス
- ④ トマス＝アキナス

問3 下線部(2)について、古代ギリシアのさまざまな哲学者たちをモチーフにした群像劇風絵画「アテネの学堂」を描いたのは誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

16

- ① ボッティチェリ
- ② ミケランジェロ
- ③ ラファエロ
- ④ レオナルド＝ダ＝ヴィンチ

問4 下線部(2)について、ローマ神話の美の女神に想をえた絵画「ヴィーナスの誕生」を描いたのは誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

17

- ① ボッティチェリ
- ② ミケランジェロ
- ③ ラファエロ
- ④ レオナルド＝ダ＝ヴィンチ

問5 下線部(3)について、ペストが大流行中の14世紀半ばのイタリアを舞台にした、ボッカチオの代表作は何か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

18

- ① 『神の国』
- ② 『神曲』
- ③ 『デカメロン』
- ④ 『ユートピア』

問6 下線部(3)について、中世イタリアの都市国家を舞台にしたシェークスピアの作品は何か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

19

- ① 『ヴェニスの商人』
- ② 『カンタベリ物語』
- ③ 『ドン＝キホーテ』
- ④ 『ハムレット』

問7 下線部(4)について、宗教改革者ルターの事績の説明として正しいものはどれか。

次の①～④のうちから1つ選びなさい。

20

- ① 神聖ローマ皇帝カール5世の庇護を受けたことで、ローマ・カトリック教会と対等に渡り合う政治力を得た。
- ② 信徒に贖宥状を販売することで、自宗派の経済力を大幅に底上げするのに貢献した。
- ③ 聖職者と一般信徒の区別を原則的に撤廃したことで、聖職者の結婚を認める結論に達し、自分も結婚した。
- ④ 農民一揆と合流してこれを指導することで、神聖ローマ帝国内の農奴制の廃止に貢献した。

問8 下線部(4)について、宗教改革者カルヴァンの事績の説明として正しいものはどれか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。

21

- ① 『キリスト者の自由』を著して、魂の救済には自由意志による信仰が不可欠であることを説いた。
- ② スイスで起きたカトリック勢力との合戦で壮絶な討ち死にを遂げた。
- ③ チューリヒを拠点に、市民生活の細部にまで宗教的規範を浸透させる神権政治を行った。
- ④ 人間が救済されるかどうかは神によってあらかじめ定められており、本人の善行や信仰には左右されないと説いた。

問9 下線部(4)について、離婚・再婚の自由を得るためにカトリック教会から離脱し、自らを首長とする新教会を設立させた王は誰か。また、この王の一存でプロテスタント国家にさせられた国はどこか。正しい組み合わせを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

22

- ① 王—アンリ2世, 国—フランス
- ② 王—チャールズ1世, 国—イギリス
- ③ 王—ヘンリ8世, 国—イギリス
- ④ 王—ルイ14世, 国—フランス

問10 下線部(5)について、アフリカ大陸南端を回り込んでインド洋を横断し、海路のみでインドに到達した最初のヨーロッパ人探検家は誰か。また、そのインド到達はいつのことか。正しい組み合わせを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

23

- ① 探検家 — ヴァスコ＝ダ＝ガマ, 到達年 — 1488 年
- ② 探検家 — ヴァスコ＝ダ＝ガマ, 到達年 — 1498 年
- ③ 探検家 — バルトロメウ＝ディアス, 到達年 — 1488 年
- ④ 探検家 — バルトロメウ＝ディアス, 到達年 — 1498 年

問11 下線部(5)について、1494 年、新航路の開拓をリードした二つの国が互いの勢力圏を分け合うために締結した条約を何というか。また、二つの締結国とはどこか。正しい組み合わせを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

24

- ① 条約 — カトー＝カンブレジ条約, 締結国 — オランダとスペイン
- ② 条約 — カトー＝カンブレジ条約, 締結国 — ポルトガルとスペイン
- ③ 条約 — トルデシリャス条約, 締結国 — オランダとスペイン
- ④ 条約 — トルデシリャス条約, 締結国 — ポルトガルとスペイン

問12 下線部(5)について、新大陸（南北アメリカ大陸）原産ではない農作物はどれか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。

25

- ① コーヒー ② ジャガイモ ③ タバコ ④ トウガラシ

Ⅲ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

エリザベス 1 世の死とともにテューダー朝は断絶し、イギリスに王朝交代が起きた。

⁽¹⁾ この新王朝は、歴代の王が議会勢力との対決に明け暮れたことで知られている。

⁽²⁾ スコットランドから迎えられたこの王朝初代の王 [ア] は、王権神授説⁽³⁾を唱えて議会を軽視し、次の王 [イ] もこの手法を踏襲した。1628 年、議会はこの王に対しさまざまな内容を盛り込んだ要望書を提出して王権を制限しようとしたが、王は議会⁽⁴⁾の解散をもってこれに対抗し、以後 10 年以上にわたって議会は開かれなくなった。

王が再び議会を招集したのは、1640 年のことである。スコットランドで起きた反乱を抑えるため、王は増税案を提出して諸経費を賄おうとしたが、議会は法案の議決に応じなかった。こうして王党派（宮廷派）と議会派（地方派）に分かれたイギリスは、1642 年から内戦に突入することになった。

長い内戦を制したのは、クロムウェルの指導の下で軍事行動を優位に進めた議会派⁽⁵⁾だった。しかしその統治はクロムウェルの死とともに破綻し、1660 年、亡命先から戻った [ウ] が即位することで元の王朝が復活した。王朝の復活とともに議会も議会内勢力も再編成され、やがてその内部に政党が発生し、王と議会の関係は新たな局面を迎えることになった。⁽⁶⁾

問 1 下線部(1)について、テューダー朝の開祖となったのはどの王か。正しいものを次の①～④のうちから 1 つ選びなさい。

26

① エドワード 5 世

② ヘンリ 7 世

③ ヘンリ 8 世

④ リチャード 3 世

問 2 下線部(1)について、テューダー朝に交代する直前のイギリスの王朝は何か。また、この王朝最後の王となったのは誰か。正しい組み合わせを次の①～④のうちから 1 つ選びなさい。

27

① 王朝 — ヨーク朝、最後の王 — ヘンリ 7 世

② 王朝 — ヨーク朝、最後の王 — リチャード 3 世

③ 王朝 — ランカスター朝、最後の王 — ヘンリ 7 世

④ 王朝 — ランカスター朝、最後の王 — リチャード 3 世

問3 下線部(1)について、エリザベス1世の事績の説明として正しいものはどれか。次の①～④のうちから1つ選べなさい。 28

- ① オランダ独立戦争では一貫してオランダ側を支援した。
- ② 国内の修道院を解散させてその土地や財産を没収した。
- ③ スペイン王と婚姻を結び、カトリックに改宗した。
- ④ レパントの海戦でオスマン帝国を破り、自国の威信を大いに高めた。

問4 下線部(2)について、この王朝を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選べなさい。 29

- ① ウィンザー朝
- ② スチュアート朝
- ③ ハノーヴァー朝
- ④ プランタジネット朝

問5 文中の空欄 [ア] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選べなさい。 30

- ① ジェームズ1世
- ② チャールズ1世
- ③ メアリ1世
- ④ メアリ＝スチュアート

問6 下線部(3)について、王権神授説の説明として正しいものはどれか。次の①～④のうちから1つ選べなさい。 31

- ① 王権神授説は王の権力を神から直接授かったものと考えため、絶対王制よりも立憲王制を擁護する傾向が強かった。
- ② 王権神授説は王の権力を神から直接授かったものと考えため、立憲王制よりも絶対王制を擁護する傾向が強かった。
- ③ 王権神授説は王の権力を人民からの信託に由来するものと考えため、絶対王制によって王の権力を強化しようとする傾向が強かった。
- ④ 王権神授説は王の権力を人民からの信託に由来するものと考えため、立憲王制によって王の権力を制限しようとする傾向が強かった。

問12 下線部(6)について、この時期のイギリスの政党の説明として正しいものはどれか。

次の①～④のうちから1つ選びなさい。

37

- ① 議会の総意を優先しようとするトーリ党と、王権にそれなりの配慮を示そうとするホイッグ党に分かれて政策を争った。
- ② 議会の総意を優先しようとするホイッグ党と、王権にそれなりの配慮を示そうとするトーリ党に分かれて政策を争った。
- ③ 現在の労働党の前身にあたるのは、トーリ党である。
- ④ ホイッグ、トーリ二大政党の補完勢力として、多くの小政党が結成された。

Ⅳ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

ボスニア・ヘルツェゴヴィナの中心都市で起きた〔ア〕皇位継承者夫妻の暗殺を⁽¹⁾きっかけとして、第一次世界大戦が勃発した。列強諸国はこぞって参戦し、ドイツや〔ア〕などの同盟国側と、フランス・ロシア・イギリスなどの協商国（連合国）側とに分かれて戦った。この時どちらの陣営も、差し当たり中立の立場をとっていた勢力を味方につけるため、内容が矛盾する密約を各方面で結んだ。⁽²⁾それらの密約の間の矛盾は現在にまで後を引いている。また東アジアでの勢力の拡大を図り、早期に協商国側での参戦を決めた日本は、参戦していない中国に対しても軍事力を背景にさまざまな要求を突き付け、⁽³⁾その後の日中関係は著しく悪化することになった。

第一次世界大戦は、科学技術の進歩に伴って開発されたさまざまな新兵器の投入もあり、⁽⁴⁾おびただしい死傷者を出した。その後、1920年代の新国際秩序は、1919年に調印されたヴェルサイユ条約と、1921年～1922年にアメリカ合衆国の主導で開催された〔イ〕会議によって形成された。この間、世界の恒久平和を日指す大規模機構である国際連盟が設置され、その本部は〔ウ〕に置かれた。

孤立主義を選択して国際連盟に参加しなかったアメリカ合衆国は、第一次世界大戦で戦場にならなかったこともあり、1920年代に経済的繁栄を謳歌した。大量生産と大量消費の時代の到来である。⁽⁵⁾自動車や電化製品に囲まれた便利で快適な暮らしにおいて、ラジオの商業放送開始は大いに消費を刺激した。ラジオや映画は大衆文化を発展させただけでなく、戦時下においては情報を統制し、大衆を操作する道具としても使われることになる。

1939年9月、ドイツがポーランドへの侵攻を開始したことをきっかけに、再び大量の人命が犠牲となる第二次世界大戦が始まった。ドイツやイタリアがヨーロッパで始めた戦争は、日本が中国大陸で始めていた戦争と呼応し、⁽⁶⁾その後世界戦争へと戦線を拡大していった。ドイツ・日本・イタリアの三国を枢軸国とよび、これに対するアメリカ・イギリス・ソ連などを連合国とよぶ。

1942年1月、連合国側は共同宣言を出し、戦後構想を固めた。⁽⁷⁾1944年6月、アイゼンハワーの指揮によって敢行されたノルマンディー上陸作戦は、8月のパリ解放につながった。これによりドイツ敗戦の流れが加速された。

1945年4月ローズヴェルトが急死した後、大統領になったトルーマンは、7月にスターリンやチャーチルと会談し、⁽⁸⁾日本の無条件降伏を含む戦後処理案を発表した。

問1 文中の空欄 [ア] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

38

- ① オーストリア ② オスマン帝国 ③ セルビア ④ ブルガリア

問2 下線部(1)について、この事件を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

39

- ① アンボイナ事件 ② サライェヴォ事件
③ 血の日曜日事件 ④ ボスニア事件

問3 下線部(2)について、イギリスがパレスチナ周辺のアラブ人勢力に対し、オスマン帝国からの独立を支援することを約束した密約を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

40

- ① サイクス・ピコ協定 ② セーヴル条約
③ バルフォア宣言 ④ フセイン・マクマホン協定

問4 下線部(2)について、イギリスがユダヤ人指導者に対して書簡を送り、パレスチナでの建国を支援することを約束した密約を何というか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

41

- ① サイクス・ピコ協定 ② バルフォア宣言
③ フセイン・マクマホン協定 ④ ポツダム宣言

問5 下線部(3)について、1915年、日本が中国に対して出した要求を何というか。また、この時の中国側の最高指導者は誰か。正しい組み合わせを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

42

- ① 要求—十四カ条, 指導者—蒋介石
② 要求—十四カ条, 指導者—孫文
③ 要求—二十一カ条の要求, 指導者—袁世凱
④ 要求—二十一カ条の要求, 指導者—蒋介石

問6 下線部(4)について、第一次世界大戦で投入された新兵器にふくまれないものはどれか。次の①～④のうちから1つ選びなさい。 43

- ① 原子爆弾 ② 航空機 ③ 戦車 ④ 毒ガス

問7 文中の空欄 [イ] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 44

- ① ウィルソン ② ニューヨーク ③ ボストン ④ ワシントン

問8 [イ] の会議の席で締結された、主要国の主力艦の保有トン数および保有比率を定めた条約は何か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

45

- ① 海軍軍備制限条約 ② 九カ国条約
③ 四カ国条約 ④ ロカルノ条約

問9 文中の空欄 [ウ] に入る正しい語句を、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 46

- ① ジュネーヴ ② ニューヨーク ③ ハーグ ④ ブリュッセル

問10 下線部(5)について、細分化された製造工程を流れ作業でつなぐ方式で自動車の大量生産および低価格化に成功し、この時代のアメリカを象徴する実業家となったのは誰か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。 47

- ① ダイムラー ② ディーゼル ③ ベンツ ④ フォード

問11 下線部(6)について、中国東北部における一連の軍事行動の既成事実化を図るため、日本がこの地域に建国を宣言した傀儡国家を何というか。またその建国が宣言されたのはいつか。また建国にあたり表向きの最高指導者として擁立され、後にこの傀儡国家の「皇帝」とされた人物は誰か。正しい組み合わせを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

48

- ① 国家 — 中華民国, 建国—1932 年, 人物 — 張作霖
- ② 国家 — 中華民国, 建国—1934 年, 人物 — 溥儀
- ③ 国家 — 満州国, 建国—1932 年, 人物 — 溥儀
- ④ 国家 — 満州国, 建国—1934 年, 人物 — 溥儀

問12 下線部(7)について、この前年のローズヴェルトとチャーチルによる会談で発表され、この共同宣言の場で戦後構想の原則としての有効性を再確認された合意は何か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

49

- ① カイロ宣言 ② 大西洋憲章 ③ ポツダム宣言 ④ ヤルタ協定

問13 下線部(8)について、この会談が行われたのはどこか。正しいものを次の①～④のうちから1つ選びなさい。

50

- ① カイロ ② テヘラン ③ ポツダム ④ ヤルタ

このページは空白です

このページは空白です

